

平成 24 年 3 月 5 日

各 位

株式会社大和証券グループ本社
大和 P I パートナーズ株式会社

大和証券オフィス投資法人の投資口追加取得及び連結子会社化について

株式会社大和証券グループ本社（以下「大和証券グループ本社」）の連結子会社である大和 P I パートナーズ株式会社（以下「大和 PIP」）は、平成 24 年 2 月 21 日付「株式会社コロンプスの保有投資口に対する担保権の実行に伴う大和証券オフィス投資法人投資口の追加取得について」にてお知らせした通り、株式会社コロンプス（以下「コロンプス」）との間の平成 23 年 5 月 13 日付金銭消費貸借契約（以下「本契約」）に基づく貸付（以下「本貸付」）の保全を目的として、コロンプスが保有する大和証券オフィス投資法人（以下「本投資法人」）の投資口に対する担保権を実行し、平成 24 年 2 月 21 日付でコロンプスより本投資法人の投資口 52,500 口（発行済投資口の 13.26%）を取得しております。加えて、大和 PIP は、平成 24 年 2 月 28 日付で本投資法人の投資口 15,000 口（発行済投資口の 3.79%）について上記担保権を実行し、さらに平成 24 年 3 月 6 日付でコロンプスが保有している残口数である 1,405 口（発行済投資口の 0.35%）についても担保権を実行する予定であり、平成 24 年 2 月 28 日付の取得分とあわせて本投資法人の投資口を合計 16,405 口（発行済投資口の 4.14%）追加取得（以下「本追加取得」）することとなりますのでお知らせ致します。

加えて、会計基準上のいわゆる実質支配力基準に鑑み、大和証券グループ本社の連結財務諸表上、本投資法人を連結子会社として扱う見通しになりましたので、併せてお知らせ致します。

記

1. 本追加取得の理由

大和 PIP は、平成 24 年 2 月 21 日にコロンプスが保有する本投資法人の投資口 52,500 口について担保権を実行いたしました。その後、本契約に定める担保権実行の条件が再度充足されたため、本貸付の保全を目的として引き続き平成 24 年 2 月 28 日及び平成 24 年 3 月 6 日に担保権を実行し、本追加取得を行うものです。

2. 本追加取得の取得先の概要

（平成 24 年 3 月 5 日現在）

(1) 名称	株式会社コロンプス
--------	-----------

(2) 所在地	東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 ディフォー・ブライアン	
(4) 事業内容	匿名組合契約の締結並びにその出資財産の運用業務、有価証券の取得、保有及び売買	
(5) 資本金	100 百万円	
(6) 大株主及び持分比率	株式会社ダヴィンチ・ホールディングス 100%	
(7) 大和証券グループ本社との関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	コロンブス並びに当該会社の関係者及び関係会社は、大和証券グループ本社との関連当事者には該当しません。

3. 本追加取得に伴う取得投資口数及び取得前後の所有投資口の状況

(1) 取得投資口数 16,405 口

(2) 取得前後の所有投資口の状況

(本追加取得に伴う取得前)

	大和証券 グループ本社	大和 PIP	コロンブス
① 所有投資口数	51,893 口	112,500 口	16,405 口
② 発行済投資口数に対する所有割合	13.11%	28.42%	4.14%
③ 投資主順位	3 位	1 位	6 位

※上記の所有投資口数、発行済投資口数に対する所有割合及び投資主順位は、平成 24 年 2 月 21 日現在の数値を記載しております。

(本追加取得後 (予定))

	大和証券 グループ本社	大和 PIP	コロンブス
① 所有投資口数	51,893 口	128,905 口	0 口
② 発行済投資口数に対する所有割合	13.11%	32.57%	0%
③ 投資主順位	3 位	1 位	—

※ 大和証券グループ本社及び大和 PIP の所有投資口数の合計は 180,798 口 (45.68%) となります。

4. 取得年月日 平成 24 年 2 月 28 日及び平成 24 年 3 月 6 日（予定）

5. 連結対象となる本投資法人の概要

（平成 24 年 3 月 5 日現在）

(1) 名称	大和証券オフィス投資法人							
(2) 所在地	東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号							
(3) 代表者の役職・氏名	執行役員 大高 和夫							
(4) 資産運用会社	大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」）							
(5) 事業内容	特定資産に対する投資運用							
(6) 出資総額	198,780 百万円							
(7) 設立年月日	平成 17 年 7 月 11 日							
(8) 主要投資主及び保有比率（※）	<table> <tr> <td>大和 PI パートナーズ株式会社</td> <td>32.57%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)</td> <td>14.78%</td> </tr> <tr> <td>株式会社大和証券グループ本社</td> <td>13.11%</td> </tr> </table>		大和 PI パートナーズ株式会社	32.57%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	14.78%	株式会社大和証券グループ本社	13.11%
大和 PI パートナーズ株式会社	32.57%							
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	14.78%							
株式会社大和証券グループ本社	13.11%							
(9) 本投資法人及び本資産運用会社の大和証券グループ本社との関係	資本関係	大和証券グループ本社は本投資法人の投資口 51,893 口を保有しております。また、大和証券グループ本社は本資産運用会社の発行済株式の全てを保有しております。						
	人的関係	大和証券グループ本社と本投資法人との間に記載すべき人的関係はありません。また、大和証券グループ本社の役職員が本資産運用会社の役員に就任しております。						
	取引関係	大和証券グループ本社は本投資法人が発行する第 1 回期限前償還条項付無担保投資法人債（劣後特約付及び適格機関投資家限定）を保有しており、これに係る利息を受領しております。また、大和証券グループ本社と本資産運用会社との間でスポンサー・サポート契約を締結しております。						
	関連当事者への該当状況	本投資法人は大和証券グループ本社の持分法適用関連会社に該当していましたが、平成 24 年 3 月期第 4 四半期末以降は連結子会社として扱う見通しです。						

		また、大和証券グループ本社は投資信託及び投資法人に関する法律に定める資産運用会社の利害関係人等に該当します。	
(10) 直近 3 会計期間の決算状況	平成 22 年 11 月期	平成 23 年 5 月期	平成 23 年 11 月期
営業収益	6,424 百万円	6,758 百万円	7,605 百万円
営業利益	2,481 百万円	2,823 百万円	3,317 百万円
経常利益	1,273 百万円	1,587 百万円	1,767 百万円
当期純利益	1,282 百万円	1,453 百万円	1,766 百万円
総資産	294,562 百万円	298,626 百万円	323,217 百万円
純資産	200,063 百万円	200,234 百万円	200,548 百万円

※ 大和 PIP 及び大和証券グループ本社については、本追加取得後の保有比率、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）については平成 23 年 11 月 30 日時点の保有比率を記載しております。

6. 今後の見通し

大和証券グループ本社及び大和 PIP が所有する本投資法人の投資口数の合計は 180,798 口、発行済投資口数に対する所有割合は 45.68%に留まるものの、会計基準上のいわゆる実質支配力基準に鑑み、本投資法人は、大和証券グループ本社の連結財務諸表上、連結子会社として扱う見通しです。本投資法人を連結子会社とする場合、「連結財務諸表に関する会計基準」に基づき、本投資法人の資産及び負債を時価評価の上で会計処理を行うことになり、加えて平成 24 年 3 月期第 4 四半期末以降、本投資法人の業績は連結子会社として大和証券グループ本社の連結業績に反映されることになる見込みですが、これらが大和証券グループ本社の連結業績に与える影響については精査中です。

なお、本投資法人のいわゆる導管性要件(租税特別措置法第 67 条の 15)については、大和証券グループ本社及び大和 PIP(いずれかとの間で租税特別措置法施行令第 39 条の 32 の 3 第 5 項に定める特殊の関係のある者を含む。)の本投資法人の投資口の所有割合の合計は 50%を超過しない見込みですので、本追加取得をもって導管性要件には抵触しない見込みです。

以 上

お問い合わせ先：

大和証券グループ本社 広報部 白川・見澤・加藤・本田・木下 (Tel. 03-5555-1165)